UC-NRLF
$B 211 620

獨法
七二

# 正誤

| 頁及行 | 誤 | 正 |
| --- | --- | --- |
| 二頁十八行目 | 筆問 | 質問 |
| 三頁一行目 | 確心 | 確信 |
| 六頁五行目 | 坦堝 | 坩堝 |
| 七頁一行目 | 全然之に | 全然之を |
| 同　二行目 | 由　外交を | 由來外交を |
| 九頁二十行目 | たりの上に「を歴説し」を加ふ | |
| 十頁十行目 | 「試に見よ」を除く | |
| 十一頁一行目 | 國務卿ライシング | 國務卿ランシング |
| 十一頁十九行目 | 貴下左右に | 貴下の左右に |
| 同　頁同　行目 | の末尾に(大正六年十二月稿)を加ふ | |
| 十二頁四行目 | Pablic = | Public = |
| 二十頁十九行目 | 獨遇が | 獨逸が |

而かも本年八月八日英首相ロイドジョウジ氏はセルビヤ總理大臣バシッチ氏を倫敦に於て招宴の席上左の如く明言したり曰く英國政府の名に於てベルヂユームの回復に關する余が言明はセルビヤに關しても亦同一なることを茲に繰返すものなり即ち平和の第一要件は此二國の完全にして制限せられざる回復なり如何に永く此戰爭が繼續せんとも、セルビヤの獨立及び其回復を全ふする迄此戰爭の繼續は英國の名譽を質として公言するものなり、是れ唯名譽の問題なるのみならず抑も實に文明の保障直接之に關すればなり即ち西に於てはベルジユームは獨逸の前進を阻止しセルビヤは東に於て獨逸の進路を押へざるべからず」と而も之に對する伯林新聞クロイッサイツング紙は曰く英國首相はセルビヤの完全なる回復を以て平和の主要條件となし英國の名譽を以て之を明言せられたるも澳洪國及びバルガリヤの戰爭に對する目的は全く之に反對なりと更にハンバルゲール、フルムデルバット紙は曰く獨、澳、洪國はセルビヤを討滅したり討滅したる此二國こそ當然セルビヤの處分を論ずべきものなりと此處を以て假りに平和條約として獨逸が現時占領せる白耳義及び佛國并に露國より悉く撤退するとなすも歐洲中原に於ける汎獨逸は事實上存在するに至り之に反し佛、英、露の經濟的大打擊は容易ならざるなり殊に露國の如きは財政的回復の途、容易に之を求むべからず之に反し獨逸は其戰費を償ふて其得る利益は前述の如し故に協商國に於て若し一時の平和を以て小康を得るが如き擧に出でんか三千萬の新なる汎獨逸の兵力は遂に協商國に對して第二の最終的打擊を與ふるに至るべし是を以て「妥協的平和」若くは「白人種の平和」或は「無併合無賠償主義」の平和等は結局戰前六千八百萬の人口を有せし獨逸をして戰後一億五千萬の大人口を有する大々敵軍國主義を許すものなりと謂ふべく而も事茲に到らん乎汎獨逸の有する其經濟的軍事的の利益は遂に歐洲各國を其脚下に服從するに至るものなりとす。

セニア、ドナ地方のレッツ及びエンバッセ方面のヱッソニアンを始めボヘミヤ、澳領シレシヤ、モロビヤの一部以下、南ウカライニヤのスラブ、カリンシヤ、スタイリヤ、クロチヤ、ダルマチヤ、ゴエルヅ、グラスデスカ等大獨國の南方より東都に接せる露國の土地を我等に併合すれば即ち足る。云々

之を要するに露國現時の狀態にして動搖すればする程露國は遂に獨の壓迫を免かる能はざるのみならず殊に佛國が露國以外澳匈國を始めセルビヤ、バルガリヤ、ルーマニヤ及び土耳古に放貸せし總額は之を少額に見積るも六十億法に達すべく之等を合計すれば佛國が露國を貸し付けたる百五十億法と此の六十億即ち總額二百十億法は反つて佛國を脫して獨逸に利用せらるゝに至らん。

## 最後の決心

千九百十四年八月より本年七月末に至るまで三年間獨佛二國の戰費を比較するに獨は其六千八百萬の人口に對し千百五十億法即ち一人分當千六百九十一法なるも佛は四千萬の人口其軍費は千億法即ち一人分當二千五百法にして佛人は此三年間一人一年八百九法づゝ獨逸國民より以上の負擔を荷ふたるものなり、勿論、澳、洪、バルガリヤ、土耳古は既に此の戰爭により財政的に滅裂したるも此三國の滅裂は却て獨逸の爲めには有利となれり即ち三國は財政的に迄全く獨逸の屬國となりて其鼻息を窺はざるべからざるに至り之に反して佛の債務國たる露國の滅亡は佛國の大打擊となるや論なし況んや佛國は過去三年間に二萬方キロメートルの土地を奪はれ獨逸は敵國より五十萬方キロメートルの土地を擴張し其他前記の諸利益を合算すれば獨逸が既往三年間に費したる軍費を差引くも此の戰爭の爲め獨逸帝國が現在及將來に對する利益は何千億法に達するや殆んど計る能はざるなり。

之を要するに無償金主義の平和成立したりとせんか佛、露ベルジユーム、ルーマニヤ等は既に戰費の爲め其財政力枯涸したる今日に於て其亡地の回復及び之が復舊費用は如何にして之を獲得すべきや殊にセルビヤ國はハンブルグ、バグダットを貫通する汎獨大帝國の大道に當れる要樞として獨逸は既に之を全滅したるに於てをや。

**軍事的汎獨逸の利益**

軍事上に於て戰前に於ける獨逸は六千八百萬人の人口を有せしが本年には一億七千六百萬となり北海方面にはジーブッゲよりアドリアチック海方面にはツリエスト、ポウラ、カッターロウ、ヱヂアン海に於てはバルガリヤの沿岸、及び土耳其海峽は勿論黑海に頻しては土耳其、バルガリヤ、ルーマニアの沿岸は凡てこれ軍略的地位となれり而して此等の要害の地は悉く獨逸の設備至らざるなく或は鐵條網に塹壕に機關銃、大砲等を用意し而も此等軍器の製造はクラップ會社の支店として既にバヽリア、バルガリヤ、及び土耳其に設置しあり。

蓋し獨逸兵力の概算として現時獨逸は其獨逸國の人口及び同盟國人口の二割を動員したるも尙ほ汎獨逸一億五千萬を有するを以て此の內より少くとも三千萬を得るは容易なる計算なり。

**汎獨逸の設立と共に露西亞の國難は更に獨逸の利益**

露國の狀勢は如何にしても汎獨逸に對抗するに至らざらん即ち汎獨逸が歐洲を二分したる塲合に於て其軍事的經濟的壓力の東方に伸ぶべきは勿論なり獨逸より露國に入込める幾多の獨探は露西亞に向つて

一、獨逸の勢力を自由ならしむる便宜云ふべからず即ちバルチック海より太平洋に至る露國の動搖は獨逸の傀儡たるレニアン氏の計畫にて歐羅巴及び亞細亞露領に於ける其經濟的開發は獨の手に期せざるを得ず見よ露國の東西南北を通じて露國の動亂分裂を企て著々成功せるものあるをフィンランド、ウクライニアにコーカサス地方に、否、支那に於ける動搖迄遂には露領亞細亞の動亂となるべく一言するに露大陸を小邦に分裂したる後其政治的及び經濟的支配力は遂に伯林に遷るに至るべきを。

**佛國債劵の移動は獨逸の利益なり**

昨年佛國にて飜譯せし獨逸人タンネンベルグ氏の「より大なる獨逸」の著書によれば獨逸は佛に對し四百四十億法の償金を求むべく內佛國より露國に對する國債百五十億法は償金の變形に於て佛より獨に移轉せらるべく云々且つ著者は該著書中(戰前三年の出版)に高言して曰く我等獨逸國は幸福なり此露國の佛國に對する負債は露國之を全費して一文を殘さざるなり而も露國其者は抵當とならざるを以て露國にして早晩佛より移轉すべき此國債を我等に返さゞらんか我等は露國の土地を占領するのみ我等はボスニヤ、東プロシヤ、上部シレンヤ、ニイメン沿岸のり

**經濟的統括**　前記東歐開發の爲頃日ブルガリヤのヘルジナント王と獨逸とは獨逸ブルガリヤ間經濟速進會なるものを組織し獨逸は既に十二歳以上十八歳の土耳其の青年を伯林に送り實業敎育を與へ卒業後は此等青年は事實カイゼルの臣民となりて土耳其政府に勢力を振ふに至らん。

△鐵道の統一　中歐汎獨逸に於ける鐵道の統一は既に巧妙の域に達せり土耳其全鐵道は獨逸鐵道局員の監督の下に屬し土都コンスタンチよりバグダット迄は二千四百三十五キロメートルの鐵道中其四分の一即ち五百八十三キロメートルは未設中なるも此の間は自働車を以て聯絡せり土耳其鐵道中英佛の會社に屬するものは獨逸は土耳古に對し之を買收せしめんことを指導中なり。

**內河統一**　今より廿二年前汎獨主義者ゾエッブルの主唱たる內河統一の計畫は本年三月伯林に於て其組織を左の如く定むるに至れり。

一、メイン河よりダニユーブ河に至る內河を開通しライン、ダニユーブ間を聯絡すること。
二、ビスチユラ、及ライン河間を全通すること。
三、バルチック海と黑海とを聯絡する爲めオーデルダニユーブ內河の開通。
四、ライン河をベール迄開通すること。
四、モルダウ河に依つてエルブダニユーブ河の聯絡。
六、フルダ、ベルナ河に依つてウエーラー及マインを聯絡すること。
七、ダニユーブ及ビスチユラ間內河開通。
八、ダニユーブ河及ドニエストンの聯絡。
九、セーブ河の開通。
十、モラバ及バルダー河をサロニキまで開通する等一言すればダニユーブ河を以て獨墺及び東歐間の大動脈となす計畫なり。

**經濟的統一汎獨主義** 經濟的統一としての汎獨主義に關し獨逸の經濟學者リスト、ロッセル、ロバードベルタス等の諸論を一括すれば歐洲中央バルカン及土耳其を一貫したる經濟的統一の結果は此等の大領土は戰時に於ては軍事及經濟上の資源に向つての自給自衛充分なるは勿論、平時に於ては世界を風靡するの大基礎たるものなりと、要するに伯林が澳洪國バルガリヤ及土耳其を其掌中に握れる方法は

一、軍事的には獨逸參謀本部を以て戰爭の中心となしたること。

二、財政的には紙幣を發行して其同盟國に融通したること。

三、外交的には本年一月十一日の調印によつて土耳其帝國を保護國同樣になしたること。

更に關稅同盟方略に關し伯林に於て獨、澳、洪の政治家及び財政家によつて略左の意見に到著せり。

一、獨、澳、洪を以て經濟的關稅協約の中心單位となすこと。

二、關稅の遞增法即ち或品目に對する無稅、若くは有稅の統一法。

三、澳、獨、バルガリヤ、土耳其間に經濟的密接の方法急設のこと。

ハンブルク、ペルシャ灣に至る汎獨乙建設に對して殊に障害たるものはセルビヤ人なり故にセルビヤ人の全滅は此主義上不得止る處なり。

**農產物統括法** 獨逸に於ける食物に對する輿論の激昂は反つて獨逸をして急速力を以て獨逸の占領せる地域に向つて食物統一の運命を開かしめたり數百の專門家及無數の農具器械をバルガリヤ、セルビヤ、小亞細亞に輸送し盛に農產の發達に從事せしめ居れり特に小亞細亞のアタナには木綿の栽培、アナトリアの平原には穀物を栽培したり而して此等農產上の開發は土耳其帝國をして一層獨逸に屈讓するに至らしめん。

**銀行の統一** 前記バルカン半島より土耳其開發の爲に要する資本に向つては獨澳洪バルガリヤ及び十耳古は此處に其銀行力を統一し而も其銀行の主腦者としては獨逸に於ける獨逸銀行ドレスデン銀行クルニッシュ銀行及び澳、洪國ビヤナ、クレヂツトオーストラト銀行、匈牙利ノブタベスト銀行等なり。

ガリヤ、土耳其、は何れも伯林に其戰費を仰ぐの止むべからざるに至り是又汎獨主義に向つて獨逸財政上の一大利益となれり即ち澳洪國バルガリヤ及土耳其より其兵力の補助及其食料幷に物資を得るにあらざれば獨逸ば疾くに破滅したらんに此の物資此食料此兵力に對し獨逸の貸付たる財政上の援助は其實金貨に非ずして獨逸發行の紙幣を融通したるもの即ち其紙幣の價格は獨逸信用の如何に依るものなれば獨逸より財政援助を受けたる以上の諸國は均しく獨逸の爲め其信用を維持すると共に其財政的隸屬者となれるなり見よ千九百十四年七月獨逸帝國銀行の準備金は一三五六八七五〇〇〇法（三億四千萬圓）のもの本年二月には二五二七三一五〇〇〇法（約六億三千萬圓）に至れるを換言すれば獨逸は不換紙幣を發行して其同盟國より兵力食物、及び物資を得るのみならず戰後此等諸國は其財政的義務に對して反對に獨逸が之が權利者たるの地位は推して知るべきなり而かも此等獨逸の貸付は其實前記三國自身の軍費にあらずして實は獨逸の爲に助力せる其軍費を此等諸國の負擔する計算となれるなり此の一例は土耳其に對して之を證明するを得べし。

本年春土耳其のダジャビツド、ベー氏が伯林に於て三千萬圓の借款を起したるも此の借款は土耳其が買受たる軍器代としてクルツプ會社等に拂ひたるものなり換言すれば獨逸は土耳其をして獨逸の目的に向つて戰はしめんが爲め軍器を貸付け而して其軍器代は更に之を土耳其の負債となしたるものなれば戰後に於ける土耳其が此の巧妙なる獨逸の財政的蛛網を脱出し能はざるは明瞭なり否土耳其のみならずバルガリヤ及び、澳、洪國共に到底戰後此の借款を返濟する能はざる以上三國の運命は已に獨逸の掌中にありと云ふべし即ち澳洪國の六十七萬六千六百萬方キロメートル、バルガリヤの十一萬四千百〇四キロメートル及土耳其の千七百九十二萬九千キロメートル合計二百五六十萬方キロメートルに於ける此三國は獨逸の爲にハンブルクよりペルシャ灣に至るまで中歐汎獨國建設に向つての借款を負擔するものといふべきなり。

以上財政的に三國を蛛網羅したる獨逸は又三國の國富を合併するに至らん即ち此三國の國富は戰前二千六百九十億法と計算せられたるものに向ひ今や獨逸は此等國富の探險と開發とに盡力しをれば戰後此諸國の國富は自ら獨逸の國圏內に屬すべきことは多言を要せざるなり即ち獨逸は不換紙幣を以て中歐汎獨國の君王たるに至れるものなり。

## バルカン及び小亞細亞の將來

**東歐及び小亞細亞に於ける未開富源の開發は獨逸の獨占たるべきこと。**

三、食料品の捕獲本年四月十二日佛國政府の公報によれば獨軍は其領占地に於ける食料品家畜穀物、ポテート、砂糖、アルコール等を沒收したるは勿論其の占領地の收獲は其占領國民を使役し僅かに生命を繼く丈けの食物を與ふるの外悉く之を收獲しつゝあること。

四、材料の掠奪　占領地を通して石炭、鐵、銅、石油、眞鍮、其他一切の金屬より毛、棉布、及、凡ての織物等にして佛國北部の一都市より獨逸が掠奪したる毛の總額は五億五十萬法に至れる事餘事知るべきなり。

五、精製品の掠奪　自働車、蒸汽機關、輪轉機、印刷機、電氣機械、織機等一切有形の原動力はベルジユーム及び北佛の尤も工業の隆盛なる地方より全部之を獨逸に移動したる事。

六、個人財產の掠奪　住宅市店至るところ獨軍は凡て價格ある物品を掠奪しハム市に於てフオンフルツク將軍はベルノ氏住宅に假住せしが其の移轉と共に全部家具を掠奪して伯林に送りたること此等掠奪の總計は數十百億法に達せり。

七、美術品の掠奪　獨逸軍が美術品の掠奪に關しては到るところの美術館及公共建築物より其の美術品掠奪の說明として「美術及文明を保存する爲めなり」と。

八、戰時課稅金隨所占領せし土地に課稅を爲しベルジユームは一年四億八千萬法、ブカレストは人口一人に付き千九百法、クライオバは一人九百五十法の課稅を爲し加ふるに不換紙幣を作り其の三割は之を上納せしめて獨軍の所持となす事。

九、貴金屬の掠奪　昨年九月獨軍はブラツセル市のベルジヤム國立銀行より七億五千萬法の正金を掠奪し之を獨逸に送り本年正月英國よりベルジユームに輸送せるヘンドリツク號より正金百萬法と金剛石千萬法を奪ひ三月ブレグナ撤退のとき其の住民より一萬三千八百法其他到るところ寶石類、銀器等一村にても千八百法の額を掠奪したる等此等凡ての總額は幾十億法に達するや未だ明かならず少くとも合計數百億法に達せん此外以上各領地の一年の所得は合計千五百五十億法に達するもの全然獨軍の手に移りたるなり。

## 獨逸が其同盟國に對する貸付金の效果

本年七月末に至るまで獨逸の軍費千百五十億法の内バルカン戰爭の最終に至るまで財政的危迫の境遇にありし澳匈國バル

を支配するものなりとす。

**獨逸戰費の少額なる理由**

一、戰前より獨逸は百事の準備をなしたることゝて何事も英佛米露の如く經濟的に軍器其他の設備又は經驗に空費の憂なきこと。

二、勞働賃金の統一、材料其他の物價は政府に於て法定價格を設けあれば從つて勞働賃金も安直なること。

三、無益の消耗なきこと即ち戰時の行動凡て工業的機關的に行はれ諸材料の空費なきこと。

四、安直勞力の利用として捕虜二百萬を使役し且占領地の十六以上六十歳の男女を强制的勞力に服從せしむること即ち七百五十萬のベルジユーム人、三百萬の佛人、四百五十萬のセルビヤ人、五百萬のルーマニア人、二千萬のポーランド、ルセニヤ、リソニヤ、等全合計四千二百萬の强制的奴隷同樣なる勞働者を使役しつゝあること。

五、石炭及鐵鑛の無代價供給。

獨逸は佛、白、ポーランドに於ける重要なる石炭及鐵鑛を占領し之を以て軍器彈藥の製造に充て從て同盟國より其の費用安直なること。

六、經濟的運搬法　汽車內河等の交通の便によりクルップ會社より各陣地へ軍器の輸送は米國より佛國に又は日本より露國に送るものよりは非常に安直なり其の結果佛國軍器の製造費一億五千萬法に對し獨は一億法即ち五割安直なり。

**獨軍占領地と其の掠奪**

モンテネグロの一萬四千方キロメートル、アルバニアの二萬、セルビヤの八萬七千ルーマニアの十萬、露の二十五萬、ベルジユムの二萬九千、佛の二萬合計五十萬方キロメートルを占領し居れり此外其の掠奪利益を擧ぐれば左の如し。

一、右五十萬方キロメートル中より四千二百萬の生民を勞働者に使役すること。

二、軍需品の捕獲は白、佛、セルビヤ、ルーマニア等に於て獨逸は軍需品、材料品、大砲、小銃、軍器、車輛、機關車、自働車、鐵道等何十億法の巨額に達せり（ベルジユムの鐵道占領のみにても三十億法を償す）

# 歐州戰亂と獨逸の實力

アンドリウ、セラダム氏は戰爭前より數年間汎獨主義の研究に心身及び其資力を傾注し戰前之に關する幾多の出版を爲し歐州各國人を驚動せしめたる佛國の學者なり昨年一月「覆面を脫げる汎獨逸の企畫」なる大名著を出版したり本論は氏が月刊太平洋（アトランチックマンスリー）十一月號に「虛構なる獨逸の平和提議」と題し掲載せし現時の一大長編にて米國上下の讀者數十萬の甚深なる注意を喚起せし傑作なり今其大要を譯出せん。

無併合無賠償主義の平和論は獨逸の最後に主張すべき條件ならんとは昨年春に於て予は之を豫言したり惟ふに獨逸は今回大戰亂の勝敗決せざる其最後には五分々々の引分を以て此目的を達することに努力せん既に露都に於て又ローマ法王を通じて其目的を遂行中なり、否、獨逸の希望するところは協商側の一國に向ひ休戰を提議しかくて協商側の內部の動搖を來すことに努力せん彼の所謂無併合無賠償主義若くは相互引分說或は白人平和論者等要するに其目的は汎獨主義を歐洲の中原にに確立する外ならざる也。

**獨佛爲替の相違**　（瑞西に於て獨の一マークは四割七分に落ち佛の一法は一割三分に落ち）を目して世人往々直ちに兩國財政の信用を云々するも是れ大なる誤也第一獨逸は敵國の包圍と共に其輸出の不可能は又其輸入も減少し從て其の正貨は外出せざるも佛國は之に反し統計の示すところに從へば其輸入は輸出を超過すること一ケ月十億法なり乃ち一年佛國は百二十億法の正金を輸出するものなれば獨佛は戰爭の繼續と共に其の財政の實質的强弱に於て非常なる勢を異にすること明白ならん。

**戰爭より得たる獨逸の利益**　第一獨逸、墺太利匈牙利、ブルガリヤ、土耳其を以て同盟國と思ふは誤れる也其實此等三國は既に獨逸の附屬となりコンスタンチノーブル、ソフイヤ、ビヤナ、ブタペストの四都の主權者は獨逸皇帝也即ち中歐に於ける汎獨逸は是れ也本年に於ける汎獨逸の地圖は七千三百萬の獨國民に二千百萬の附屬國人を加へ更にラテン、スラブ、セミツト等各民族合計八千萬を征服したれば今日の汎獨逸は實に一億七千六百萬の人口と之に伴ふ擴大なる富源と

ける聯邦準備銀行の總額は實に十四億一千二百萬弗に達したり乍序六月十五日に於ける此等銀行の準備金は十億弗弱なりしも今や前記約十五億即ち米國に於ける金の全準備額の半に達せんとするものなり此制度は各銀行及信託會社の加入により十月十九日には此等の銀行數は百〇二となり其準備金は合計二十五億弗に達せり即ち少くとも五十八の銀行之に加入し全米國銀行力の半數以上は此準備制度に對し戰時の米國財政を援助するものなりとす。

以上米國の戰時財政の大要及銀行動員の大要を記したるも此他議會を通過したる主要議案を擧ぐれば左の如し。

一、徵兵制度及び之に對する武備　二、海陸兵の親族保護法　三、海陸軍勤務中負傷者の保證四、飛行機及汽船增造五、食物行政　六、薪炭行政　七、外國行郵便物の檢閲　八、外國人財產保護法　九、戰時通商局（輸出入品制限課、敵通商禁制課）十、輸送緩急區別委員の設置　十一、州際通商委員の再組織、

其他戰爭及戰後に關して未だ議決せざるもの又新たに提出せらるべきものは來る十二月の議會に提出せらるべし例へば兵士に對する訴訟又は滯納處分免除其他の恩典若しくば生命保險會社との關係、輸出貿易に關する件、公定價格法案即ち鐵、鋼等戰時興業局の法定價格以外一般市人の賣買に關する法案及各州際商業の統一法案は來る議會に提出せらるべき重要案件也。

にして其中所得税十八億五千一百萬弗に到らん貨物旅客通信船舶等の交通機關の收入は二億三千九百萬弗を得べく飲料よりは既に徴税せるも尚其の上に六千六百萬弗煙草より六千三百萬弗を得べく即ち所得税は我戰費の大財源とはなれり見るべし米國現在の財政政策は曾てゼファッソンの輕視したる化消性たるべき財源の上に確定する迄に發達したるものなるを而して新税として見るべき左に掲ぐるものは聯邦租税の新舊を示すものにして本年度の收入となるべき合計四十一億九千三百萬弗の中其主要なる財源及び割合を示せば左の如し。

| | |
|---|---|
| 所得税 | 二十二億一千萬弗（五割二分） |
| 營業税及營業斡旋料（ビヂネスファシリチー）に對する特別税 | 二億六千三百萬弗（六分） |
| 關税 | 二億三千萬弗（五分） |
| 飲料税 | 三億五千二百萬弗（八分） |
| 煙草税 | 一億六千六百萬弗（四分） |
| 其他の消費税 | 一億五千萬弗（三分） |
| 郵便收入税 | 三億二千五百萬弗（七分） |

英國との比較　千九百十七年度に於ける英國の全收入は六億三千八百六十萬磅の內其税源との割合左の如し。

所得税二億二千四百萬磅（三割五歩）戰時非常税二億萬磅（三割一分）、關税及諸租税一億〇五百萬磅（一割五分）其他の收入一億〇八百萬磅（一割五分）

譯者參考　所得税の不公平及結婚者未婚者に對する課税の方法其他各銀行會社等の戰時非常所得に關する課税法に關しては幾多の議論あり何れも來る議會には之が改善の方法を講ずべきを以て之を省譯せり。

### 米國の銀行力

如斯政府が巨額の戰費法を可決し而も普通の經濟界に惡影響を來さざらんが爲めに財界統一の方法としては聯邦準備金制度なるもの實に之が中樞機關たり此制度の擴張に對して六月二十一日の新法律に依り聯邦準備銀行の手に準備金の統一を增加せしめ信託會社又は各州銀行等をして之に加盟せしめたり此の聯邦準備法の實施せられし際に於

弗を超へたり即ち世界に於ける正貨を全集したる總額なりかゝる戰時財政策は寧ろ新規と云ふべきなりナポレオン戰爭中英國は其の戰費の四割は租稅より徵收したり昨千九百十六年度に於ける英國戰費の二割六分は之を租稅より支拂へり然るに獨逸は公債を以て公債の利拂に充て千九百十三年開戰前政府が最後の租稅として各種財產に附課したる所謂帝國國防費として三年々賦の附課法を定めたるも現時獨逸戰費の一割五歩は其實租稅より徵收するものゝ如し佛國も略ぼ同樣の方法を以て同一額を徵收し英國は既に租稅よりの徵集は戰費の二割八步に及べり抑も米國南北戰爭前に於ける聯邦の課稅は眞に輕微にして千八百六十一年より六十五年迄之を增加して四千壹百萬弗より三億二千二百萬弗に及べり而かも其六十五年の戰費は實に十二億九千五百萬弗に達せり乃ち戰費の二割五步を租稅より徵收したるものなり。

今回の大戰に際し第一年度に於ける米國の戰費を租稅より徵收する其割前は未だ歲出の精算なきを以て不明なるも前記法律及諸種公債の發行によれば來る六月迄約二割二步となるべく聯合與國への七十億弗を減算すれば其割合三割六步とならん。

**新稅**　三月三日法律となりし新租稅法によれば政府の收入は二十五億三千四百萬弗を得るの望あり若し統計にして信頼すべけんには各種租稅及郵便切手の收入年額は四十一億九千三百萬弗に達せん（附英國は同一の財源より三十億弗を得るの見込なり）

**租稅の種類**　千八百六十一年米國收入の九割四步は關稅より之を得千八百六十四年には關稅より四割二步增加し四割四步は他の內地收稅より之を得たり英國の舊時に於ては借金によりて借金を支拂ふものなりと云はれたる事あるも米國に於ては南北戰爭の際內債を拂ひたるを以て其の憂慮なし千九百七年米國全州の收入は六億弗にして內五割は關稅より四割は內地稅より之を得たり千九百九年の法律により會社稅の名目を以て合衆國聯邦所得稅を設けたりしが千九百十三年には此聯邦所得稅を以て收入の主源となせり千九百十五年には關稅よりの收入は全收入の三割となり內地稅は六割に達せり內所得稅は五分の一を占め全收入に對しては其一割となれり本年の所得稅は千萬弗を增加したるも尙ほモヤシ釀造酒のみにても二億千五百萬弗を算出したり千九百十七年十月三日の法律には不動產の直接稅法を設けたり總額二十五億三千四百萬弗

迄と爲し此の公債は各銀行を經五十磅及其の以上の額面を發行し郵便局を經ては五磅若くは其の以上を發行したるなり米國は前記二十億弗より四十億弗の公債發行の外英國の前例に從ひ戰時貯金證劵法案を可決せり蓋し短期大藏證劵は專ら銀行又は大資本家に向けられたるも此の戰時貯金證劵は一、二弗若くは數錢の所有者に投資せしむる目的にて其利率は藏相に一任し多分十二月一日之を發行し五ヶ年以內の期限に從ひ割引法にて申込ましめ期限後は其全額を受取ることゝ爲し而して其の期限中は利子を支拂はざる事となさん這は每半期に公債所有者に利率を拂ふは國費增加の恐あればなり而して英國にては此の戰時貯金證劵は一週間に三百萬弗より四百萬弗を得たり而かも英國の勞働賃金は米國より安ければ從つて米國にて此の證劵發行の曉は其應募者の增加推して知るべきなり。

**將來の發行額**

前揭せる第一第二公債及び未募集額の外、此戰時貯金證劵額最高は二十億弗となし大藏省短期公債四十弗とを合せ右數項を數すれば議會が政府に與へたる權能は實に百五十億弗に達せしなり而して內八十億弗は米國の國費に宛て七十億弗は交戰與國の援助費に充てたるなり來る六月迄の會計年度迄に幾何の公債を發行するやは未定なるも當十二月の議會は更に公債發行增加の議決を見るべし藏相が九月下旬に於て發表したるところによれば來年六月の會計年度迄には總額百三十億弗より百四十億弗の發行額に至らんとす。

**一般生產興業資金**

同時に藏相は官民各種興業資金として戰前即ち千九百十四年には五十億弗より六十億弗のものなりしを千九百十七年度には百八十億弗に計上せり藏相の說明に依れば前記必要の戰費以外右百八十萬億弗の官民各方面の興業資金は別段困難を感せざるべし從つて歐洲交戰諸國が戰爭の爲め個人經營事業の資金迄に制限を加へたるが如き事米國に於ては之無からんと樂觀せり

**租稅よりの戰費收入と獨逸の公債發行政策**

抑も戰費の大部分を租稅より徵收すべきは根本主義なり然るに獨逸は戰勝の目的を以て戰費は凡て賠償金を以て之に充たすとの目的を以て早くも公債を以て戰費を支辨すべきことを宣言せり此の見地に從へば戰費に對しては現在及將來の國民に寸毫の負擔を要せざるとの事なり何となれば公債も戰費を以て賠償することを得べければなりと夫れ然り豈夫然らんや兎も角も獨逸の戰費は現在迄二百五十億弗に達し其の公債額は百八十億

第四、內國稅局の增額(千九百十六年六月の會計年度に五億弗のものを三十億弗に增加したる事)

## 戰費

(千九百十七年六月十日迄の分)

本年一月に至る米國々費の總額は十七億弗を計上せられたるも五月開戰と共に之を五倍に增加して八十五億弗と爲せり內五十五億弗は米國自身の戰費にして三十億弗は交戰與國に對する貸付額なりしも更に十月六日に至り將來の必要に應ぜんが爲め一躍して之が總額二百十三億弗と爲せり此內七十億弗は之を與國に貸付くるものとして差引けば四月二日より十月六日に至れる米國戰時議會は一言して實に百六十億弗を通過したるもの也此總計中本年度に於ける戰費は實に百〇五億弗にて此外內地の經常費は別なれば來る議會は更に其の增加分をも通過すべけん而して特に注意すべきは此戰費中海軍は其1/4陸軍は實に其3/4なる事なり此等の經費及び墨國々境に對する陸軍費をも合せ議會は五十億弗の公債並に二十億弗の短期大藏證券發行をも許可せり(四月二十四日)五月十四日大藏省は右の中二十億弗(年三朱五厘、十五年後より三十年迄の間に償還)を發行し引續き十月一日第二の公債を發行前更に將來を慮り之を三十億弗より七十億弗に增加し其利率を四分と爲せり(第一の三分半利は之を四分の新公債に借換へ得る方法を設けたり)十月一日發行せる三十億弗より四十五億弗の公債は其償還期限を十年後より二十五年間となしたるに關し該委員の一人は現戰爭を以て五年繼續と見做したるなりと而して該公債所有者には各州の租稅に對して免稅又は附課稅免除の特典等あり。

## 戰時貯蓄證券發行の計畫

英國最近の公債發行案にして米國政府が參考となしたるものを見るに米國第二公債發行の翌日英國政府は新規の公債案を發表したるに英國人民は續々之に應募中なり此公債の特徵は其締切の期限なく又其の全額を豫定せざる事なり而して外國人にして之に應募するものは英國の所得稅を免ぜられ又英國の所有者は此の公債を以て戰時非常利益稅を支拂ふ事を得べきなり而して此の公債の利率は其所得稅を收むるもの及び免ぜらるゝものゝ種類に從ひ之を五分又は四分と爲せり英人は勿論五分利付に人氣集注せるを以て政府は五分利公債の償還期は之を五年七年十年と爲し五年の償還公債は十割二分七年は十割三分十年は十割五分と爲し且つ此の公債額面九十五磅の所有者は其利子支拂の時何時にても額面百磅の三分利附戰時公債に交換することを得る方法なり而して其の償還期限は千九百二十九年より四十七年

# 米國の戰時財政

本篇ハ米國聯合商業會議所出版十一月號「國民ノ業務(ネーションスビジネス)」中ヨリ重要ナル部分ヲ譯出シタルモノナリ。

本年四月二日開會十月六日閉會の滿半年四日に亘れる米國戰時特別議會に於て附議可決を見たるもの多々ありと雖も特に財政に關するものを示さんに其の巨額眞に驚くべきものあり抑も米國今次の特別議會は米國議會開會以來最も長期の一にして第一は千七百八十九年二月十日の議會第二は千九百十三年四月七日の特別議會及び第三即ち今回の千九百十七年前記四月二日正午開會十月六日閉會に至れるものなりとす此の會期中議會は國策の重大要件(Grave Matters of Pnblic Policy を樹立したるが當日午後九時十五分上下兩院は獨逸に對する宣戰を議決し公然戰時狀態に入れり而して其の目的とするところは(一)政府を援助して戰爭を遂行すること(二)新陸軍を建設すること(三)海軍擴張(四)增稅及び國民の信用を以て公債を發行するの權限を政府に與へたること(五)各銀行の統一法(六)食物及各種の材料は國家之を直轄し以て敵國への輸出を禁止する法案等なり以上の諸大案は歐洲各交戰國に於ては實に過去二ヶ年間に成功せる政策也見よ千九百十五年の英國議會は七十一の法案を通過し米國の本議會は九十二に達したるを而して尙ほ未決定の分は當十二月の議會に提出準備中なりとす其他此戰時に際して米國の新設したるもの若くは委員制度を擴張したるもの丶中特に留意すべきものは左の如し。

第一、州際商業委員の權力を增加し過去三十年間未曾有の一大新例を開きたること

第二、內地運河に關する委員の設置(船舶局は五千萬弗の經費なりしものを一躍二十億弗に增加し以て米國の航海業費に充てたる事)

第三、聯邦通商委員の權限(各州の通行稅州際貿易と外國貿易との關係其他經濟上に關する調査)

大統領の六十一才を除き國務卿ライシングの五十三歳、大藏卿以下何れも樞要なる地位、特に次官長官等は何れも覇氣滿身の三四十歳前後の人なり其職務に對する勤勉、努力、其周密なる設計企畫、其横溢せる活氣材幹を以て縱横無盡に各々其省内の劇務を處理して裁決流るゝが如く其の部下に使傭する二三青年の秘書官を分使して日々内外官民數十人との意見の交換に十分の滿足を與へ同時に大小凡百の國務を急決する其業務的才能に至つては驚くべし願くば午前十時十一時の出勤終日營々唯是れ盲判に其大半を空費する我大中官吏よ此の實例にして好個の興奮劑たらしむるあらば幸甚也予は米國の官界に於て外務次官のポルク氏海軍次官のルーズベルト氏及び國務省第三次官ロング氏を以て之れが青年代表の三曉星と思惟したり

## 國民的外交機關の必要

米國は一大々陸にして其民衆生活は之を自大陸に充たすを得べく我等は四面環海の帝島國にして其國運の消長は一に繋つて世界の變遷に順當するにあり從つて米國の日本を識るの必要は日本の米國を識らざるべからざる必要よりも極めて僅少なり故に我等は常に日本を米國に説明せんが爲め其國民的外交機關として日米議員の交換は勿論希くば學者、新聞記者、文學、美術、理化其他の各專問學者より銀行家、鑛山業造船家等の交換若くは派遣をなし兩國民意志の疎通をなす事は獨り孤軍奮闘漸く其地歩を認識せられつゝある在來同胞二十萬の爲のみならず實に日米兩國民永遠の親和策なり米國朝野の識者中には來年答禮として米國議員及び實業家の一團を我國に派遣すべしと予に語りし人々あり、深く我官民の考慮を望む處なり。

## 米國の國家的統一行動

米大陸の新進氣鋭なる軍國的民本主義其の活潑雄大なる新國家主義に關し予は之を政治的、財政的、經濟的社會的に四大別し米國々務省の斡旋に依り有力なる三米人を聘傭し數週間晝夜兼行之が調査に從事し幸に所期の材料を蒐集し來りたれば是より徐々是等材料の選擇、飜譯に從事し特に我移民問題の改善方法等に關し微力ながらも日米國交以來其第六十五年第一遣米議員の一人として其報告を發表する所あらんと欲し茲に先づ之が序論として視察の概要を貴下左右に贈呈すること如斯敬具

米領ヒリツピン、グアム島の防備よりアーリユーシヨン列島に及ぶ其海軍の擴張は日本の歡迎せざる處のみならず支那に於ける日米兩國の國際的地位に其權威上の優劣を生じ從つて日本特種の利害に影響すべければ米國にして眞に日本開國以來の誠意を諒せん乎宜しく上記南太平洋の防備を撤廢する乎或は日英佛保障の下にヒリツピンの獨立を宣明せられたく日本は又其新に占領せるマーシャル、カロライン及其附近群島に防備を施さゞること恰かも加奈陀と米國と三千哩の其接續國境に一兵一艦を置かざる如く永く日米間誤解の武裝的策源地を一掃し支那に於ける門戸開放、機會均等主義の區域を擴張して之を南太平洋に及ぼし以上南太平洋の諸群島を以て香港同樣一大自由港となすは如何而して戰後獨逸軍艦の東來に關しては日、英、米、佛、伊の海國にて彼の黑海に於ける露國艦隊出入の制限と同じき方案あらん事を主張したり幸に支那問題は石井大使の盡力にて一段の解決成りたるも予は此第二案の解決は必ずや實現せらるべき事即ち米國有識間の同感あるべき事を確信して止まざるものなり。

記憶せられよ、試に見よ、今日及び將來に於ける日米艦體の比較を即ち大正七年彼の十三に對する我の十大正八年には彼の二十一、我の十、九年には彼の二十三我十、十年には彼の二十六、我の十一斯の如くにして假りに八八艦隊案の此の議會を通過するものとしても大正十二年には僅に彼の三十三に對する我の十六に過ぎざるなり二階よりの眼藥は古來其効果なきの眞理を何故に一歩を轉じ絕體的國防必要の急設的新案に向て同一の經費を要求するの勇氣に出でざるや如何。

## 米國の三大人物と官界の三曉星

米國現時の政府に於てウイルソン氏ルーズベルト氏、及び勞働團の首領ゴンパス氏を以て我等は之を三大人物と認めたり即ちウイルソン大統領は溫厚摯實、修養圓熟、其學識に經綸に人格に所謂時勢適應の偉人なり、談論風發、氣力雄渾、其の暖き事春光の如く其嚴しきこと秋霜の如きはルーズベルト氏なり、若し夫れ儼烈摯拗、覇氣人を吞み辯力巨鍾の如く他を壓し王者も怖れず匹夫も侶とするの風概あるはゴンパス氏なり三者各々其理想境遇の相違と各人獨特の長所あるも而かも協心戮力、以て此未曾有の大戰に對する米國の國是をして斷定的樹立の基礎を築きつゝある其愛國的赤誠に至つては乃ち同一なり。

## 米國官界の三曉星

米國政府が何れも少壯有爲の人物を網羅せる點に至つては宜しく日本の參考たるべくウイルソン

の目的を遂行する船舶建造上必要の材料として正義を貴び且公平なる米國官民の諒とする處ならんとの主意を力説したり

## 同盟與國大使訪問

ワシントン府滯在中一行と別れたる予は英佛露伊の四大使を歴訪し先づ語るに今回予等一行が日本の衆議院を代表し米國に至り尙日時の許す範圍に於ては英佛露伊各本國を歴訪したくも議會開會前時日なきを以て玆に四大使を通じ各其本貴國人民に向つて日本人民の甚深なる敬意と友情とを拂ふものなりとの挨拶に對し各大使共非常の滿足を以て予を迎へ且つ予を通じて其本國人民の變らざる誠意と友情とを日本國民に傳達せられん事を懇篤に依賴せられたり各大使との談話に至つては悉く是を發表するの自由を有せざれども今其差支へなしと信ずる要點のみを擧げんに英國大使スプリングライス氏は支那に於ける日本の特殊なる地位及び其優越なる利害は米國必ず之を認むべき事を語られ佛國大使は殘忍非道なる獨逸の軍事的行動に對しては佛國民は最後の一人殘る迄斷じて平和を結ぶにあらざることを言々熱淚を以て語るの概あり伊大使に至つては伊國民が此戰爭に對する其國民的の要望は單にツリエスト及びトリチニー一帶の回復を以て滿足すべきにあらずアドリアチック海の對岸に於ける澳國領土の分割を受くるにあらざれば伊太利永遠の平和を望むべからざるの理由を説明せられたり露國大使に至つては露國革命以來未だ季年ならざるの今日自から其國情の安定せざるは不得止の遺憾なるも日露兩國の國民的意思は滿圓に疎通せる旨を語られたり。

## 日米の根本的親和策

予は今回の旅行を好機とし米國朝野の識者中前大統ルーズベルト氏上院議員前國務卿ノックス氏下院外交委員長ブラット氏を始め内閣員及び外務海軍の次官より有力なる新聞社主又は主筆と會見し各國大使以下實業界の巨人ゲリー、シップ、ヘボン氏其他三四大學總長及び各都市の有力家と會見したり其會見中の十數人に對しては日米兩國は其國際的關係、其の歴史的地理的經濟的何れの方面よりするも共に其の兩國の致命傷たるべき衝突點なき事より進んで

第一、支那に於ける日本特種の利益及び其地位を認識すべき事

第二、日米兩國永遠親和の實證として南太平洋防備撤廢論

たり即ち米國が、太西太平の二洋に對する地理的關係及び歐州戰争に對する國際的地位は其結果南太平洋に於け

國に向つても又新時代を造れるなり是を以て予は予の全力を盡し日本の進歩に向つて米國は一選手として其崇高にして公平なる名譽を歷史に保存するに全力を傾注せん

## 開戰以來日本の同盟與國に盡せし概要

予は著米以來米國官民の各方面に接觸し特に驚きたるは日獨開戰以來我國が交戰與國の爲め努力したる顚末の大要すら米國に知悉せられざる事是なり是を以て予は演說に新聞記事に左の事實を數回辯明し大に米國民の首肯する處となれるは眞に本懷なり。

千九百十四年八月日獨開戰以來日本は極東及び太平洋に於ける敵艦隊を全滅せんが爲め先づ其根據地青島を陷り而して太平洋に於ける同盟與國通商の安全を保護したり而も戰局の發展と共に我艦隊は支那海より南北太平洋に其の活動の範圍を擴め遂に進んで其一隊は印度洋に他の艦隊は實に米國の西海岸にまで敵の搜索に從事したるは勿論遠くアフリカの南海岸迄我艦隊の活動を繼續し更に今春來は我乏しき艦隊を割て日英同盟條約義務の外の地中海に迄〇〇隻を派遣しつゝあり豈、啻是れのみならんや我艦隊は濠州及ニユージーランドの陸兵を歐州に完全に護送し今や太平洋、印度洋、亞弗利加方面に至るまで敵の潛水艇一隻だも出沒せざるに至れり而かも我等の損害は決して僅少ならず巡洋艦、驅逐艦、水雷艇、特務艦の損失と共に有力なる海軍の士卒のみにても四百を失ひ然も軍費に對するも國民は已に三億三千萬圓の負擔を增したるのみならず英佛露國に對し戰艦、大砲、軍器、軍需品の供給に全力を注ぎ居れり。

更らに財政的に說明すれば日獨開戰以來過去三年間日本は約十億萬圓を利したるは事實なり乍去是れ僅に米國同時期の利益に比して其廿分の一にも達せず然かも此十億萬圓より我等は露、佛、英に合計三億五千萬圓を融通し且つ米國の公債をも合せロンドン及ニユーヨークに於て同盟與國の公債に應ぜし總額實に五億萬圓にして我等の全利益中八割五分は既に業に之を與國に提出したり。

之に加ふるに與國通商の爲め我等は太平洋、印度洋及び歐州航路に向つて已に六十萬噸の船舶を增加し政府及び民間の與國に契約せる食物及軍需品の總額は實に六億萬圓に達せり極言すれば日本國家のあらゆる全力を盡くして交戰與國と共同一致の目的に全力を傾注し居り從つて日本國民が禁鐵令發布前米國に契約したる鐵材料四十萬噸の如きは亦實に此交戰

て與國間の通商を停止するも尚且つ輸送不可能に非ずやとの說明は何れも全然之に首肯せられたり。

**對米外交の鎖鑰**

由外交(ヂプロマシー)を以て二枚舌(ジユプリシチー)の折衝と心得たるこそ歐州大戰の動機なれ、米國の外交に至つては率直と律義とを以て其傳統的政策となすものなり從て我對米外交は必ずや終始一貫此鎖鑰を握らざるべからず即ち明白に我意志を披瀝し正直に其可否を力說せざるべからず是れ實に米國の外交式なり然るに此出兵不可能の理由すら逡巡以て之れを明にせず況んや開戰以來我國努力の顚末より向後共同作戰の絕體必要要件たる船舶用材解禁鐵問題の如き此間に處する當局の手腕果して能く時勢の要求と米國式の呼吸とに適應したるや否やは世上の推測に任せん。

**率直なる意見の公表**

如上の確心を抱きたる予は米國上陸後桑港市長の招待を受け其の參事會員に於ける席上の挨拶に於ても一應の謝辭と共に率直に左の如く述べたり。曰く桑港は日米國交六十五年間の關門として日本が泰西の文明を東洋に輸入し消化するの金門なり

千八百五十三年米國大統領フヒルモア氏の日本に送りたる第一の國書には左の數項あり

亞米利加合衆國は大國にして日本より十八日間に汽船を以て達せらるべくカリフオルニアの一州にても天產物豐富にして金のみにても一年六千萬弗を生じ而して貴國も亦其天產物に於て豐富に其國民は勤勉にして賢明なり惟ふに日米兩國の交通は誠に兩國の爲め共に大利益を生ずべしと

翌年此處に第一の日米條約結ばれ而も其第一條には左の如き條文あり

米國合衆國と日本帝國とは永久不變の平和を以て誠實親密なる友誼を結び塲所人柄の區別なき事

斯の如くして日米の國交今日に至れるに六十五年前我等を招待したる貴國大統領の誠意を見ても此の加州の一角に於て近年我同胞に對する差別的待遇の如きは此の歷史的關係に逆り米國有識者の多大なる深慮を以て之が改善を希望するものなりと述べ最後に六十五年前米國第一の駐日總領事タウセンドハリス氏の記錄中左の一句を引用したる時は市長市會議員及び聽衆數百人共に非常なる拍手喝采を以て予が此の意見を歡迎せられたり

世界各文明國民中日本に始めて居住を許されたる第一の代表者は實に予なり是れ實に予が生涯の一轉機と共に日本古帝

多劇なると共に其必要なる費用の支出は戰前に十數倍せる結果見るも氣の毒なる實況は一行の齊しく認むる處なりき之に反して内外商事會社員の手當の豐富なる各國外交官又は領事等は何れも其本國より戰時特別增俸ありて十分に活動せる有樣等と對照し來らん乎遺憾ながら我政府は未だ戰時の米國を識らざる者と評すべし。借問す霞ヶ關の諸君は既に世界政界の中心點たるニューヨークの急變遷と世界外交の搖籃地たらんと勃興しつゝある華府の新運命とを會得しつゝありや如何

### 俊鋭なる外交官の必用

華府は今や實に米國智力の淵叢なり四十八州人才集注の坩堝なり、彼の金の輸出禁止問題及び禁鐵解決問題に朝以て夕を圖り難き電光石火幾多の難題は向後益々續出せん、其我國の利害、聯合與國の共同運命に關聯する幾多複雜なる實際問題は最も機敏に最も靈活に而かも率直と熱誠とを以て縱橫書策馳驅と奔命とに精力絶倫の人材を急派するの必要あり。止むなくんば臨時補佐役とも云ふべき半官半民的の俊才を派遣すべし。彼の英國のノースクリッフ卿を始め佛露伊國よりバルカンの小諸邦すら是等有力なる遣外員は華府新府の間を往來し何れも其國家の利害休戚に深甚なる斡旋と綿密なる運動等に從事する人々と會見し予は深く朝野の猛省を促すものなり。

### 日米兩國の共同戰爭觀

到る處の宴席又は演述中我一行の言論一たび此歐州大戰爭に關する日本國民の覺悟として其終局まで米國其他の與國と共同戰爭に從事するものなれば米國は宜しく安心して可なり(We of Japan are with Λon till the end)の一節に至れば必ずや滿場起立拍手數分間に連續するの熱誠を以て之を歡迎せざるはなかりし、現に予はマサチユーセット州の憲法議會に一行の代表者として臨席し突如の演説を強ひられたるに數回滿場の議員一齊起立雷の如き拍手の歡迎と溢るゝが如き握手の友情とを以て迎へられたるなど餘事以て識るべきなり。

### 日本出兵不可能の議

米國朝野の識者十數名より前後均しく何故に日本の歐州出兵不可能なりやとの質問に接せる予は簡單分明に答へたり曰く各種の理由中、第一日本人は米味噌醬油漬物梅干の五品を以て其身心營養の絶體必要食料となす事、第二、假りに食物供給の鹽梅叶ひたりとするも少くとも五十萬以下の出兵にては効果なく今一人の輸送力は二百五十萬噸にして一雙平均七千噸と見れば實に三百六十艘を要すべく日本最大の汽船伏見丸、諏訪丸すら僅かに一萬噸のみ今五千噸以上遠洋海航に堪るべき日本船舶總數は僅かに七八十艘のみ國を擧げて太平洋、印度洋、支那海、歐州航路を全廢し

り更に十月六日に至り將來の必要に應ずる爲め總額二百十三億弗即ち一躍十三倍の增加を議決したり此內七十億弗は交戰與國への融通として殘り百四十三億弗の內本年度一ヶ年の戰費は百〇五億弗にして四十數億弗は戰時行政費目の增加なり尙此外經常費の增加は別なり。

而して此戰費中其四分の三は陸軍費にして海軍費は其四分の一なり、此等の財源として去る四月五十億弗の公債、二十億弗の短期大藏證券の發行を許可せるも尙將來を慮り、去る十月一日別に三十億弗より七十億弗に增加することを議決せるのみならず來る日下の議會には一般零細なる國民に應ぜしめんが爲め、一弗五弗十弗等の戰時貯金證券なるものを發行すべく併して來年六月の會計年度迄には總額百四五十億弗の發行額に到らんと云ふ。

（詳細は別紙米國戰時の財政參考）

## 一般生產資金の潤澤

上の如き尨大なる戰費を振ふて尙富源の綽々たる其生產資金として戰前五六十億弗のもの本年度には三倍して百八十億弗に計上せるも大藏大臣の說明に依れば他の歐州交戰國の如く戰費の爲め一般與業資金の壓迫を感ずるが如き事は絕無ならんと樂觀し居れり。

## 物價騰貴と黃金の洪水

無限に膨脹せし米國の戰費は勢ひ事業百般の活躍となり從つて物價の騰費は肉、魚、麪麭等の日用品迄非常に騰貴し普通五割八割より或るものは倍以上となり勞働賃金又之に伴ひ日本人にて十四五才の勞働者も日給二弗を得るの實況にてポートランド、シアトル等太平洋沿岸の造船所を一見せしが其職工の熟練なるものは日給二十弗即ち一ヶ年我首相の年俸と均しき所得なり、玆に驚くべきは造船所附近に一列數百臺の古自動車排列しある事にて聞けばこは戰時勞働者の收入增加せし結果何れも月賦拂にて自用に購入せしものなりと、一事は即ち萬事なり人若しニューヨーク市の中央停車場に到らん乎恰かも黃金の醱酵せるが如き異芳に先づ其膽を奪はるべく轉じて其街頭ブロードウェー町に出でん乎幾千萬となき往來の人跡は矢の如く疾行急足火事場に臨むが如く步々渾て是れ人生太刀打の響ならざるはなきの觀念に打たれん一小女のタイピストすら一週二十五弗なり少しく有力なる靑年秘書を傭ひたる予の實驗に徵すれば一週五十弗以上七十五弗なりされば在新府の我帝國總領事の如きは一日十二時間內外の訪客櫛の齒を挽くが如く其交際及び事務の多繁

年の我新國家組織の創業時代を千百倍したるの概あり而かも是等委員は何れも自費を以て喜んで之に應じ特に各大學に至つては信托委員會とも云ふべきものありて各專門の學者は政府の依賴に應じ戰時應急問題の實地研究に從事し例すればシカゴ大學のみにても四十人の化學者は毒瓦斯の解毒法より潛水艇前知機又は其防禦方法を講究案出し尙大學敎授中哲學心理學者は特に徵兵の際之が委員として其合格者の素質精神及び敎育狀態等を仔細に研究し之を步、工、騎、砲等各々其適所に分類する等の組織は勿論國民的智識開發委員とも云ふべきものを設け愈々小學より大學及び一般國民に向つて愛國心養成遂行の論理的演述又は講演法等を案出しつゝあるが如き又大學生及び中學程度の學生は一般に兵服を着用し喜んで兵式訓練に從事する等以て其全豹をトすべし。

**戰時議會の實蹟**　去る十月六日を以て閉會せる滿六ヶ月と四日に亘れる第一戰時議會は一言して『重大國策の樹立』議會と稱する丈ありて

一、極力戰爭遂行の各議案
二、新陸軍の建設
三、海軍大擴張
四、增稅及び公債發行の大權能を政府に與へたること
五、各銀行の動員的統一法
六、食物及各材料の國家的直營方案等重要議案九十一を可決したり而して之れが實行方法として
(イ)各州間に於ける通商委員の權限を增加し運輸交通機關の統一擴張の爲には、例すれば船舶局の五千萬弗の經費を四十倍の二十億弗に增加し航海業費に充てたるが如き
(ロ)聯邦通商委員を設けて各州財源の調査より外國貿易及び列國經濟の調査等に從事せしめ
(ハ)内國稅局の收入昨年度五億弗のものを六倍の三十億弗に到らしめたる等は其概要なり

**世界第一の大戰費**　昨年度米國歲出の總額は實に十七億弗なりしに去る五月開戰と共に五倍の增加は八十五億弗とな

ン民族の特徴たる一難を經る毎に其勇氣を倍蓰し來れるものと確心して可なりとの旨を述べられたり。

### 米國官民一致の實例

上下兩院は勿論共和黨も民主黨も進步黨も勞働團も新聞社界に否、各公私の大學より實業方面に到る迄眞に擧國一致人材登用の實跡驚くべく一億萬の米國人中二千の獨乙系統あるも此の戰爭に公然反對したる者僅かに一上院議員ラフェット氏あるのみ各政黨の首領は前大統領ルーズベルト氏タフト氏及びヒューズ氏等を始め或は論文に遊說に國民士氣の興奮に晝夜努力を傾倒し地方議員の如き又其選擧區を歷說し國民の愛國心を奮起せしめ勞働團の中央本部にては各出版報導より慰撫巡視等各工業地方に有力なる幹部員の派遣となり青年耶蘇協會員は男女の別なく慈善、義捐、救濟事業に全力を注ぎ女優又は如何はしき婦人迄汽車電車中には必ず戰地に送るべき編物をなすを以て一種の流行となるにさへ到りミルク、肉、麥粉、砂糖等を節約せよとの張札は到る處人目を惹かざるはなく酒の絕體禁賣、肉の强制禁食日等は如何なる家庭旅館にも勵行せられ居れり。

### 米國民の遵法思想

抑も一度法律の發行せらるゝや米國民が直ちに之に遵法し自他共に之に違ふを以て恰かも自己の品性を墮落するが如く痛感する其根底は畢竟法律は自己の造つて自己日常の規定となす者にて決して上より强壓的に命令せられたるものに非ずとの感念は即ち食物調節に禁酒令に著々實行せられて遺憾なきはさすがに立憲民主々義の國民なり

### 愛國心と徽章

戰時以來各種の愛國的團體は啻に禁酒節食會員等の徽章のみならず曰く平和强制會、護國會、北米防衛會、北米海軍會、各州戰時協議會等を始めとして大小無數の團體協會は何れも一世の名士學者富豪を總裁として中央より地方に亘り盛んに國家統一的愛國心の鼓舞發揚に身心を傾注し殆んど全國民の凡てを擧げて之が會員たるの觀ありて途上往來する相當の男女は老若何れも襟に其會員徽章を誇り顏に附け居る有樣なり。

### 大統領と大學者と實業家

大統領は全國各大學の碩學及び各實業方面の人々を各々其專門に從ひ國都に招聘し例すれば法律學者は各種法律の改廢に經濟學者は戰時凡般の經濟調査に工業家は其專門工業の統一に關し銀行家は內外財政の實際調査に關し各々委員會を開き曰く鐵道委員局、船舶委員局、鋼鐵委員局、炭油委員局、銀行委員局等を始め建國三百年來一に各州の自治に一任せし立法、軍事、財政、商工、經濟等中央統一的の新國家を建設しつゝあるが如きの實際は恰かも明治初

切に犧牲を甘んずる其の覺悟に至ては寧ろ感嘆に餘りあり由來米國は其國體上各州自治の四十八州が尨然噏合して玆に一大合衆國を組織したるものなれば恰かも我封建時代の各藩獨立と頗る類似し統一的國家としては自ら尾大不振の憾ありたるも此歐州戰爭參加と共に遽然として統一せる一大新興國の發祥せる感あり即ち平時憲法上唯不認可の一特權あるのみの大統領は戰時の今日事實上軍國百般の大元首と均しき權限を國會より委託せられ軍事、外交、財政、經濟、運輸、貿易、交通等各種國家機關の運用伸縮に關して殆んど獨立的地位を有せり某外交官の予に語る處に依れば現大統領は其内外に發する公文は一切自分にて起草し他の國務長官は渾て大統領の旨を受けて其省務を遂行する高等秘書官の如しと

## 米國參戰の大精神

米國參戰の大決心に至つては牢乎として拔くべからざる二大理由あり其一は獨逸に對する米國自身の自衞策にして其二は獨逸の軍國主義に對する米國建國の大精神を遂行するに外ならざるなり即ち第一は若し不幸英佛にして獨逸の爲めに挫折せられん乎獨逸の毒芽は直ちに南米諸邦は勿論米國内に於ける一億萬人中約二千萬の獨逸系統を中心とし遂には政治的經濟的に米國を征服するに至らんとは獨り獨逸の汎獨主義者の企圖なるのみならず又實に米國識者の寒心したる處なり而して其の二は米國建國の大精神たる平和正義人道の三大題目は恰も是れ我國に於ける皇室中心主義の國家思想と同じくワシントンの獨立戰爭宣言以來此の三大題目は實に米國人の血脈思想を支配する立國の大精神にしてウイルソン大統領が對獨開戰以來數回に亘る宣言も畢竟渾て此の三大題目を敷衍したるに過ぎざるなり故に米國は此參戰の二大理由を貫徹する迄は斷じて姑息の平和を結ぶものにならず從つて米國民が上下一致其國土を擧げて軍國化しつゝある理由亦玆に存するものなり現に予は彼の碩學エリオツト博士ローエル博士ジヤジソン、マツシユウの諸博士其他數大學の總長に面會し萬一戰局の將來非常の不利起り或は米國輸送兵の擊沈となり若くは戰塲に於ける米國兵數十萬の死傷を出す等の不幸起り内には戰費の增加物價の騰貴生活難の逼迫勞働者の缺乏等内憂外患併發の塲合に於ける米國現時の愛國心は果して反動なきや如何との質問に對し諸博士は偶然一致皆左の如く答へたり。曰く

米國一億萬の國民は其起源こそ多く歐州各國民の分派なるも米國なる其國家の建設以來其國民性なるものは一にアングロサキソンの英國氣質を受け其憲法に其文化に其國民性情に渾て是れアングロサキソン主義なれば從つてアングロサキソ

# 米國視察概要

望月小太郎

**戰時旅行日程**　九月十九日以來約三ヶ月間汽船の往復及び汽車の旅行に殆んど四十餘日を費し米國の南部より東部に週り更に北部より西部に亘る四十八州中の重要方面に其足跡を留め殊に國都『ワシントン』及び世界財界の中心たる『ニューヨーク』の二府には各二週間を費し到る處招待に歡迎に訪問に視察に且つ其上各自希望の調査に從事すると云ふ有樣にて眞に晝夜兼行の戰時旅行とも云ふべき感ありき。一行中朝食の外晝及び晩餐は殆んど先約に忙殺せられたり、而かも是等宴席には必ずや米國流の演説の献酬行はれ主賓交々十數人に亘り日米親善の演説は何れも隔意なく彼我共に十分に日米兩國親善の趣意を演説し其數實に前後を通じて五十回に及びたりき。

**一行の交讓妥協**　始めの間は何れも各派代表者の事とて平生の懇親乏しきが爲め多少の波瀾起る可しとは第三者すら期待したる處なるも上陸數日後は百事協議の結果何事も遣米議員團と云ふ目的より割り出し互に胸襟を披き來り幸に米國の官民をして我が國民の好意を十分に會得せしめたりと思ふ。

**米國官民の歡迎**　布哇より桑港『ロスアンゼルス』より華府、新府を始め沿道到る處大小の各都市に於て國賓若くは市賓として熱誠なる歡迎は眞に友情溢るゝ計りにして何れも知事市長若くは市の代表者百般の歡待優遇到らざるはなし唯往訪の日程なき爲め遺憾ながら其市の招待を謝絶せしもの數ヶ所あり玆に特に感謝すべきは米國々務省が一行滯在中專屬の接待員を出張せしめ公私百般の便宜を圖り呉れたる事並に往復とも汽車賃及び寢臺費迄も國費を以て支辨せられ其の旅行先に向ては或は市長又は知事に一行優待の旨を打電せられたる等周到なる注意を拂ひ呉れたる事なり。

**米國官民の戰時思想**　歐州大戰の遂行に對する米國上下の決心は驚く可き程にて其の愛國心の熱烈なる其の理性と共に其感情の高潮なるは最早獨探又はハースト派の一指だも染むる餘地なきものゝ如く戰爭の目的遂行の爲には官民共に一

# 對獨開戰以來米國の國家的行動

## 政治

一　開戰に關する各政黨の意見
二　上下兩院の內情
三　大統領の權限
四　各州自治權の中央集權の實例
五　地方的政治團體の勃興若くは之れに類似のもの
六　外交機關に關する特種の設備及び其有無
七　陸軍の戰前戰後の比較
八　海軍の戰前戰後の比較
九　委員制度及び其得失並に實績

## 財政

一　開戰前に得たる米國の利益總額並に開戰後の比較
二　交戰與國に用立てし金額
三　軍事費の總額
四　增稅並に內債の大要
五　其他戰時財政に關する重要事件

## 經濟及勞働問題

一　歐州戰爭以來米國の戰時工業としての特種品及び新たに增加せし輸出品並に其國別及び金額
二　工業動員に關する綱領、附鐵道其他輸送力統一の方法
三　商品の統一、又は輸出入品に關する制限
四　戰爭と勞働同盟との關係及び非同盟との關係、及び戰前戰後に於ける賃銀及び其生活費の比較

## 社會

一　各種愛國的團體の組織及び其活動、幷に之に關する出版物若くは巡回演說等の綱領
二　婦人團體若くは個人的行動の顯著なる實例
三　政府又は個人の國民的士氣興奮に關する活動の方法
四　戰時に於ける國民的教育
五　宗教家又は地方青年團體の活動
六　强制又は任意の衣食住に關する經濟力

以上

BERKELEY
LIBRARY
UNIVERSITY OF
CALIFORNIA

拝啓政務御多繁の折柄愈々御清榮奉謹賀候陳者小生昨秋渡米相叶候事全く平生御援護の結果と感激不過之出來得る丈の努力を以て戰時の米國研究罷來り候處何分短日月にて充分に其目的を達すること能はさる段深く恥入候も差當り茲に米國視察概要の外第一戰時米國の財政第二歐州中原に於ける獨逸の情勢につき特に信頼すべき材料を飜譯致し拝送仕り候即ち一面には二百年來殆んど各州獨立とも申すべき米國が勃然として一大軍國となり官民一致如何に熱烈なる愛國心を以て此戰爭に從事しつゝありやの實證御推斷可相成他面には歐州に於ける獨逸の形勢は愈々其汎獨主義を確立致居るを御判定可相成一言すれば日本は米露兩大勢力間に介立し而かも宣戰以來の大目的たる獨逸を打破し他の協商諸國と共に世界平和の大目的を樹立致す迄終始一貫勇往邁進致すべきは勿論に候へ共此二大論文を通覽致候ても戰局の前途は誠に以て容易ならざる情勢と寒心罷在候特に露國の崩壞は愈々收拾相成間敷從つて是迄日獨兩國間に於ける萬里の長城とも見るべき露國の頽廢は即ち日獨直接の接觸と相成り我國家の責任は前途更に一層の難局を加へ來り候此邊の事情御研究の御參考とも相成候はゞ光榮不過之候尚在米中調査仕候項目の大要相添へ尊覽に入申候是等は時間の許す限り徐々纂譯仕り更に御劉覽を仰ぐべくと心掛け居候茲に謹んで平昔の御同情を感謝し併せて御健康を祈り申候

早々敬具

大正七年一月廿五日

東京青山原宿百七十番地

望月小太郎拜

474011

E
766
M5
EAST

2-19-72

BERKELEY
LIBRARY
UNIVERSITY OF
CALIFORNIA

以活版代謄寫

# 米國視察概要、并に米國の戰時財政、及び歐州戰亂と獨逸の實力

GAYLORD BROS. INC.
Syracuse, N.Y.
Stockton, Calif.

米國視察概要、并に米國の戦時財政、及び歐洲戦亂と獨逸の實力

E
766
M5
EAST